

平成31年度 第3回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年03月10日 午後01時30分～午後03時00分

開催場所 原宿警察署 会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 8名

内 容

会議に先立ち、副署長、地域課長、生活安全課長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 地域課の現状
 - (1) 警視庁及び原宿署管内の110番受理状況
 - (2) 管内の安全・安心の確保等について、地域課長から説明した。
- 2 交通課の現状
 - (1) 交通人身事故発生状況
 - (2) 交通取締り及び各種施策等について、交通課長から説明した。
- 3 生活安全課の現状
 - (1) 少年非行等の概要
 - (2) 当署の取組状況等について、生活安全課長から説明した。
- 4 警備課の現状
 - (1) 警備訓練等
 - (2) 治安・雑踏警備等について、警備課長から説明した。
- 5 刑事組織犯罪対策課の現状
 - (1) 令和元年原宿署刑法犯認知件数等
 - (2) 昨年の検挙事例等について、刑事組織犯罪対策課長から説明があった。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 令和2年の地域課の取組について
 - (2) 令和2年の交通課の取組について
 - (3) 令和2年の生活安全課の取組について
 - (4) 令和2年の警備課の取組について
 - (5) 令和2年の刑事組織犯罪対策課の取組について
 以上を説明し更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について

地域課の巡回連絡等の戸別訪問による振り込め詐欺の防止対策について説明を受け、地域警察の役割と重要性がよく理解できた。また、職務質問により覚せい剤の犯人を検挙したとのことで、今後も職務質問を積極的に実施することで、原宿の治安の維持に取り組んでいただきたい。
 - (2) について

交通課の悪質違反の取締りや交通事故防止対策について説明を受け、よく理解できた。今後も署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。
 - (3) について

生活安全課の竹下通りの客引き対策等について説明を受けたが、中高生に対する声掛けやガードマンの配置等については、効果的な施策であると思う。今後も継続して取り組んでいただきたい。
 - (4) について

東京体育館でのイベントの警備や竹下通りの混雑対策について説明を受け、警備の重要性についてよく理解できた。新国立競技場のこけら落としでは、原宿署管内の千駄ヶ谷駅に人が流れてくることが分かったので、東京2020大会の際には、混雑を緩和する対策を講じていただきたい。
 - (5) について

昨年、竹下通りで無差別殺人未遂事件が発生し、犯人を検挙したとの説明があったが、落書きなどの身近な犯罪についても検挙に力を入れていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「落書きの被害にあった場合には、現行犯でなければ逮捕はできないのか。」との質問に対し、「事後捜査により防犯カメラ等を確認して、被疑者を検挙することも可能である。」旨の回答をした。
- 2 委員から、「昨年の人身事故の件数が、一昨年の半分近くまで減少しているのはなぜか。」との質問に対し、「昨年は大規模警備があり、警察官の街頭配置が多かったことや車両の自動ブレーキ等の安全装備が普及したことで事故が減っていると思われる。」旨の回答をした。
- 3 委員から、交通安全運動の際に実施している小学生向けの自転車教室について「小学生の親に対する自転車教室も開催してほしい。」との要望に対し、「小学生向けの自転車教室を実施する際に大人向けの自転車教室も併せて実施したい。」旨の回答をした。
- 4 委員から、「東京2020大会実施の際、各種イベントのため、道路使用許可を取る事が可能なか早めに情報提供してほしい。」との要望に対し、「交通規制係に早めに相談をしてもらえば、方針が決まり次第お知らせできる。」旨の回答をした。
- 5 委員から、「原宿は外国人の犯罪が多いので、英語ができる警察官をもっと増やした方がいいのではないか。」との意見があった。
- 6 委員から、「交番の警察官が、自宅の付近をパトロールしてくれた際にパトロールメモを投函してくれた。パトロールメモは大変良い制度だと思う。住民が安心できる。」との発言があった。
- 7 委員から、「東京2020大会に向けた施策や交通規制等について、説明をお願いしたい。」との要望があった。

その他

令和2年度第1回の警察署協議会については、6月に開催したい旨を連絡した。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年09月19日 午後03時35分～午後04時50分

開催場所 原宿警察署 会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 6名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、地域課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 子供の安全対策等の取組結果について
 - (1) 交通事故発生件数
 - (2) 子供の交通事故の特徴
 - (3) 原宿交通少年団卒入団式・一泊研修
 - (4) 幼稚園児・保育園児・小学生に対する交通安全教室
 - (5) お散歩コースの点検等について、交通課長から説明した。
- 2 夏季における少年非行・被害防止対策の推進状況について
 - (1) 少年非行の現状
 - (2) 不良行為少年の発見活動
 - (3) 夏季における非行・被害防止対策の推進計画・結果
 - (4) 不審者侵入訓練
 - (5) 通学路見守り活動等について、生活安全課長から説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 子供の安全対策等の取組結果と今後の方策について
 - (2) 地域警察の現状と取組及び今後の方策について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について

子供たちを交通事故や犯罪から守る方策について説明を受けたが、子供の交通事故防止は、交通安全教育が重要であること。少年非行を防止するためには、早いうちに補導するなどして、犯罪の芽を早く摘み取ることの重要性がよく理解できた。今後も署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。
 - (2) について

また、地域警察の活動についての年末年始の犯罪抑止対策や来年開催される東京2020大会に向けた安全対策、各課の現状と来年の取組等の概要について、説明をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「歩道にガードレール等がない場所は、歩行者が通行する際に危険ではないか。」との意見に対し、「交通課で歩道等の危険箇所を抽出し、道路管理者に対して、ポラードやカーブミラー等の設置を要請している。」旨の回答をした。
- 2 委員から「最近、子供の虐待が問題になっている。警察や児童相談所等の連携を強化して、更なる対策を取る必要があるのではないか。」との意見に対し、「渋谷区内の警察署と渋谷区とで協定を結び、情報の共有化を図っている。」旨の回答をした。
- 3 委員から「住宅街の中でも、防犯カメラがない所は不安である。」との意見に対し、「自治体では、危険な箇所から優先的に順位を付けて、防犯カメラの設置をしている。警察としても、防犯カメラの設置については、自治体に働き掛けを行っている。」旨の回答をした。
- 4 委員から「南新宿町会のお祭りの際、代々木二丁目交番のお巡りさんに警戒をしてもらい、大変感謝している。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月11日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 原宿警察署 会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 6名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。副署長、警備課長、交通課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

- 1 警備警察の現状と取組について
 - (1) G20大阪サミット対策について
 - (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会対策について
 - ・ 原宿警察署周辺競技実施場所
東京体育館、代々木体育館、オリンピックスタジアム
 - ・ 競技会場周辺危険箇所対策
東京体育館、代々木体育館周辺の危険箇所の調査、管理者対策の実施
 - (3) テロ対策訓練の実施について
東京体育館及びバスタ新宿におけるテロ対策訓練
 - (4) テロ対策等研修会の実施について
 - (5) 災害警備対策について
救出救助訓練及び災害広報活動の実施
- 等について警備課長から説明するとともに、今後の各種警備やテロ対策等への協力依頼をした。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組について
 - (2) 特殊詐欺対策について
 - (3) 令和元年における駐車監視員による取締り活動ガイドラインについて
以上を説明し、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
今後も原宿警察署の事件、事故の特徴を捉えた対策をとっていただきたい。また、これから子供達が夏休みを迎えるにあたって、しっかり安全対策をお願いしたい旨の意見があったことから、交通課長及び生活安全課長から現状と今後の取組方針について説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「通学時間帯における歩行者専用道路にもかかわらず、車両の通行が見受けられることから対策をとってほしい。」との要望から、実態を調査した上で安全対策を講じていく旨回答した。
- 2 委員から「北参道交差点を減速せずに右左折する危険な車両を見掛けることから指導や取締りをお願いしたい。」との要望から、他の主要交差点も含め交通対策を実施していく旨回答した。
- 3 委員から「7月18日、19日の二日間、代々木二丁目あおい公園内で『南新宿夏フェスタ』が開催されることから警戒をお願いしたい。」との要望から、安心して開催できるよう対策を講じていく旨回答した。

その他

次回（平成31年度第2回）の会議は、令和元年9月中旬に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月14日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 原宿警察署 会議室

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、副署長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

前回以降の管内情勢について説明するとともに、刑事組織犯罪対策課長から刑事組織犯罪対策の現状と取組について説明した。

- 1 刑法犯の認知・検挙状況等について
 - ・ 当署の刑法犯認知件数と検挙件数
 - ・ 罪種別認知・検挙状況（平成30年）
 - ・ 特殊詐欺、侵入窃盗（空き巣、出店荒し等）等の認知、検挙状況
- 2 検挙事例について
 - ・ 関東連合OBらによる恐喝未遂事件
 - ・ 仮面ライダー俳優による覚せい剤取締法違反事件
 - ・ 盗撮現場を押さえて盗撮犯人から金銭を脅し取る、いわゆる「盗撮ブラックハンター」による恐喝未遂事件
 - ・ 居酒屋店内立てこもり事件
 - ・ 騙されたふり作戦による特殊詐欺犯人検挙
 - ・ 高級ブランド店を狙った出店荒し事件
- 3 最近の特殊詐欺の傾向と対策について
 - ・ アポ電があった家庭に対する強盗事件の発生
 - ・ 無人ATM対策
 - ・ 電話に出ないための対策
 - ・ 電子マネー対策
 - ・ アポ電認知時における活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まで1年余りとなり、テロ等の未然防止に向けた危険箇所、実態把握等を署員一丸となって推進していく。また、今年に入り特殊詐欺の発生件数は増加傾向にあることから、引き続き高齢者宅への戸別訪問による防犯広報や無人ATM対策、犯人検挙対策等を継続実施し、犯罪や事故のない街を目指し取り組んでいく旨を説明し、更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等

署長から説明があったとおり実施していただきたい旨の意見とともに、来年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や震災に向けた諸対策をしっかりとお願いしたい旨の要望があったことから、警備課長から今後の取組について説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「本日は、実際の特殊詐欺犯人と高齢女性とのやりとりの音声を聞かせていただいたが、録音状態が良く臨場感があり大変参考になった。今後、この音声を各町会等の集会で活用したい。」との要望があったことから、提供できる情報については活用していただきたい旨説明した。
- 2 委員から「神宮前4丁目の裏通りは人通りや交通量が多く、クラクションを鳴らす車両を見掛けるが、このような使用は許されるのか。また、特に昼間帯は人通りや交通量も多いことから事故が発生する前に指導や取締りをお願いしたい。」との質問や要望に「道路交通法上、車両のクラクションを鳴らさなければならない場合を除き鳴らしてはならないが、危険防止のための使用はやむを得ないとされている。今後は、交通事故やトラブル防止のため適宜交通対策を実施していく旨回答した。
- 3 委員から「防犯広報車による特殊詐欺等の防犯広報を耳にするが、その際、最初の部分はよく聞こえるが最後の部分が聞きづらいときがあるので、最後まで聞こえるように広報してほしい。」との要望から、今後、音量を上げたり一定の場所に停車しての広報をしたりする等、地域住民の耳に届くような対策を講じていく旨回答した。

その他 次回（平成31年第1回）の会議は、平成31年6月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月18日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 原宿警察署

出席者 協議会委員 6名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、副署長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

前回以降の管内情勢について説明するとともに、地域課長から地域警察の現状と取組について説明した。

- 1 110番通報から見た管内状況について
 - (1) 月別・曜日別・時間帯別110番入電件数
 - (2) 交通事故(物件事故・人身事故)110番入電場所分析結果
 - (3) 公害要望(騒音苦情、ライブなど)等の発生場所分析結果
 - (4) 駐車苦情、刑法犯発生場所分析結果
 - (5) 110番が受理され警察官が現場臨場するまでのレスポンスタイムについて
- 2 警察活動から把握した「民泊」の実態について
民泊容疑110番入電場所分析結果
- 3 地域安全活動等の実施状況について
 - (1) ふれあい連絡協議会の活動状況
 - (2) 地域安全の日(毎月20日前後)の活動状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺被害については、還付金詐欺や架空請求詐欺のほか、インターネット上における金銭等の取引を悪用した手口など、悪質・巧妙化傾向にあることから、今後も予兆電話等に対する注意喚起や、高齢者等に対する広報啓発・情報発信活動及び検挙対策を強化推進していく。また、年末年始における地域住民の安全と平穏を確保するため、2月20日から平成31年1月3日までの間、年末年始特別警戒を実施し、金融機関やATM、コンビニ店等に対する立寄り警戒等の街頭警察活動を強化する旨を説明し、委員の意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長から説明があったとおり実施していただきたい旨の意見とともに、今後も特殊詐欺被害防止対策をしっかりとお願いしたい旨の要望があったことから、刑事組織犯罪対策課長から特殊詐欺事件の認知・検挙状況及び未検挙事例並びに今後の取組について説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「110番取扱い時間帯別の説明を受け、昼間帯と比較し夜間帯になるとかなり減少することが理解できた。」との意見があったことから、管内には深夜営業の飲食店等が比較的少ないことが影響する旨回答した。
- 2 委員から、「レスポンスタイムについて説明を受け、今後も通報者の立場に立った早期臨場をお願いしたい。」との要望があった。
- 3 委員から、「11月10日に原宿外苑中学校において、署員や講師の方による『命の大切さを学ぶ教室』が開催され、反響が大きかったことから今後もお願いしたい。」旨の要望があり、規範意識の向上やいじめ、暴力を無くすためにも今後も計画的に実施していく旨回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月19日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所	原宿警察署	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 5名
------	-------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、交通課長、地域課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

前回以降の管内情勢について説明するとともに、交通課長及び生活安全課長から夏季における少年非行防止等の取組について説明した。

(1) 交通課

ア 東京都内及び管内における交通事故発生状況並びに子供が関与する交通事故発生状況について

イ 園児・保護者に対する交通安全教室について

ウ 原宿交通少年団卒入団式及び原宿交通少年団による一泊研修の実施について

エ 飲酒運転撲滅キャンペーンの実施について

オ 夏休み前における交通安全教室について

カ 夏休みラジオ体操時における出前型交通安全教室について

キ 新学期における通学路保護誘導活動について

ク 9月21日から実施される秋の全国交通安全運動について

(2) 生活安全課

ア 少年非行防止・被害防止対策について

・ 神宮前小学校PTAに対する講話

・ 関係機関との環境浄化パトロール及び補導活動(サイバー補導を含む)

・ 小学校、千駄ヶ谷なかよし園におけるセーフティ教室

・ 薬物乱用防止教室の実施

等について

イ 少年犯罪の発生状況及び特徴について

ウ 今後の対策について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

今後、街頭補導活動や有害環境浄化対策等を推進し、非行少年を生まない社会づくりを推進していく。また、9月21日から実施される秋の全国交通安全運動においては、効果的な交通街頭活動を通じた指導や取締りを推進し交通事故防止を図っていく。

最後に、特殊詐欺被害については前年を上回るペースで増加していることから、引き続き高齢者宅に対する自動通話録音機等の設置や無人ATM警戒に従事し、これ以上被害者を出さないための諸対策を推進していく旨説明し、更なる取組について意見を求めた。

2 警察署協議会からの意見要望等

署長から説明があったとおり実施していただきたい旨の意見とともに、これから年末に向けて地域住民が安心して暮らせるための各種対策をお願いしたい旨の要望があったことから、地域課長から交番勤務員によるパトロール活動や110番を通じた地域警察活動等の業務計画について説明した。

[その他の意見要望等]

・ 委員から「スケアード・ストレイトによる自転車安全教室は非常に効果的であったことから、今後も継続して啓蒙活動等を実施していただきたい。」旨の要望があった。

・ 委員から「サイバー補導に関する説明を聞き、今後は学校や家庭との更なる連携が重要である。」旨の意見があった。

・ 委員から「竹下通りにおける客引き行為を依然として見掛けることから、取締りをししていただきたい。」との要望があったことから、「安心して買い物等ができるよう繁華街等の防犯対策を強化していく。」旨回答した。

・ 委員から「7月19日に『南新宿夏フェスタ』を開催したが、その際、警察官に警戒していただいた。」との謝辞があった。

その他 次回(平成30年度第3回)の会議は、平成30年12月中旬に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月14日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 原宿警察署 会議室 出席者 協議会委員 6名
署長ほか 6名

内 容

会議に先立ち、副署長、交通課長、警備課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

前回以降の管内情勢について説明するとともに、警備課長から警備警察の現状と取組について説明した。

- (1) 反天皇制を掲げた団体の集会デモや、集会にて抗議する団体の警備等について
 - (2) 明治神宮の初詣警備について
 - (3) 春休みやゴールデンウィーク等の混雑時における竹下通りの雑踏警備や、犯罪抑止対策について
 - (4) 関係機関等と連携した、倒木や解体工事現場における救出救助訓練について
 - (5) 大規模災害の発生に備えた、各行政、企業、町会の初動体制等を確認するために「震災警備初動連絡会議」を開催し情報の共有化を図ったことについて
 - (6) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた卓球の試合会場予定の東京体育館において、テロ対策訓練を実施したことについて
 - (7) 署員による早朝ウォーキングを実施し、新国立競技場及び東京体育館を中心とした危険箇所等の実態把握に努めたことについて
- 2 交通課長から、平成30年度の取締り活動ガイドラインについて説明をし、委員から了承を得た。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
2年後の「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けた危険箇所の把握や、実態把握活動等を署員一丸となって実施していく旨説明した。また、特殊詐欺の発生状況は、依然として高止まり状態であることから、引き続き高齢者宅への架電による被害防止広報及び犯人検挙対策等を実施し、これ以上被害者を出さないよう取り組んで行く旨説明し、更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
委員からは、ただ今署長等から説明があったとおり実施していただきたい旨の意見があった。また、今後の対策として、「これから子供達が夏休みを迎えるに当たって各種被害防止対策をとっていただきたい。」旨の意見があったことから、交通課長及び生活安全課長から諸対策について説明した。
 - (1) 交通課長
 - ・ 夏休みにおける交通安全教室
 - ・ 交通少年団による一泊研修
 - ・ 夏休みラジオ体操時における交通安全教室
 - (2) 生活安全課長
 - ・ 小学校PTAに対する講話
 - ・ 夏季特別盛り場総合対策
 - ・ 高校生を対象とした薬物乱用防止教室
 - ・ 小学校におけるセーフティ教室
 - ・ 自治体との合同パトロール
 - ・ 世田谷少年センターとの合同補導

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「6月17日トルコ大使館において、トルコ共和国大統領選挙があるようだが対策はとっているのか。」との質問に、最大人員により警備に当たる旨回答した。
- 2 委員から、「中高年を対象とした学びの教室『原宿の丘』において、防犯係員による特殊詐欺等の防犯講話をしていただいたが今後も実施していただきたい。」旨の要望があり、継続実施していく旨回答した。
- 3 委員から、竹下通りが混雑した場合の通行は左側通行をしているが特に意味はあるのか。」との質問に、流れがスムーズになることから、今後も休日やゴールデンウィーク等の混雑時は、左側通行により循環するよう御協力をお願いしたい旨回答した。

- 4 委員から、「特殊詐欺防止のチラシを見ることがあるが、私達も各種会議等でチラシ配布に協力したい。」旨の意見があったことから、是非御協力願いたい旨回答した。
- 5 委員から、「駐車監視員の取締器材を実際に見させていただいたが、器材が大きく重量もあり業務の大変さがうかがえた。」との声があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 原宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 原宿警察署
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、署長、副署長、刑事組織犯罪対策課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

- 1 刑事組織犯罪対策課長から治安情勢について説明
 - (1) 刑法犯の認知・検挙状況について
平成24年から昨年までの犯罪認知件数は減少傾向である旨説明するとともに、それに伴って検挙件数も減少傾向である旨説明した。
 - (2) 特殊詐欺事件の認知・検挙状況について
昨年及び本年における特殊詐欺事件の認知・検挙状況について説明した。
 - (3) 特殊詐欺事件の捜査状況について
金融庁の職員や日本銀行の職員を装い、キャッシュカードを騙し取った特殊詐欺事件の捜査における防犯カメラの活用等について説明した。
- 2 今後の対策について
今後、オレオレ詐欺や架空請求詐欺等の特殊詐欺対策を強力に推進し、特殊詐欺被害の発生を抑止しながらも、発生した際は確実に犯人検挙につなげていく旨説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
本年も特殊詐欺被害は発生していることから、現在特殊詐欺対策プロジェクトを発足し検挙対策及び抑止対策に力を入れている。また、本年3月14日、2年後の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の卓球会場となる東京体育館において、テロ対策訓練を実施した。今後、官民一体となってテロを許さない街づくりを推進していく旨説明し、更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
委員からは、まだ寒い日が続きますが、警察官の皆様には健康に留意され、署長から説明があったとおりに取組んでいただき、住民が安心して暮らせるような街づくりに一層取組んでいただきたい旨の意見があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「特殊詐欺対策における防犯カメラの活用状況について説明を受け、犯罪の抑止や犯人検挙という点から防犯カメラの必要性について理解できた。」との意見があった。
- 2 委員から、「不審な電話があった際は、警察へ通報した方が良いのか。」との質問があり、不審情報という観点から迷わず通報してほしい旨説明した。
- 3 委員から、「町会の会報に地域で発生した犯罪被害等に関する記事を掲載したい。」との要望があり、警察と連携を図りながら提供できる情報については掲載していただきたい旨説明した。
- 4 委員から、2年後の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた警察署の取組についての質問があり、平成28年9月から、「原宿署プロジェクト室」を設置し、管内の実態把握や防犯カメラ設置状況の見直し等を鋭意推進している旨説明した。

その他 次回（平成30年度第1回）の会議は、平成30年6月中旬に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。